えひめ住販株式会社　SDGs宣言

当社は、「笑顔がずっと続く、“トキと暮らしを豊かに”できる家づくり 」というコンセプトのもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年1月31日
えひめ住販株式会社
代表取締役 滝口 貴士

重点項目（ターゲット2030）

未来を見据えた家づくり

お客様が快適で安心に暮らせる、そして次世代まで繋いでいける未来を見据えた高性能な住宅を提供します。また外部との連携により、その時代が欲する家づくりを目指してまいります。

【主な取り組み】
品質・住宅性能向上を目指した組織体制づくり、長期優良住宅の提供、「お客様の声」の情報収集および社内共有、24時間対応のあんしんサポートデスクの設置

働きがいのある職場環境の実現

すべての従業員が自己の能力を最大限に発揮し、笑顔で安心して仕事ができるよう、働きがいのある職場環境を実現します。

【主な取り組み】
就業規則へのハラスメント禁止の明記、外部のハラスメント相談窓口の活用、柔軟な勤務体系、資格取得費用支援、専門家による勉強会の実施、65歳以上の雇用、障がい者雇用の創生

環境負荷の低減

事業活動を通じて、省エネ、省資源、循環型社会の実現に貢献してまいります。社内においても環境負荷低減対策を実施し、持続可能な社会の実現に寄与します。

【主な取り組み】
環境配慮型住宅（ZEH、LCCM住宅）の提供、事務所照明のLED化、低公害車の導入、全棟太陽光発電搭載

ガバナンスの強化

経営の透明性・公平性の確保に努め、地域の皆様を含めたステークホルダーから信頼され必要とされる企業を目指します。

【主な取り組み】
経営理念の明文化、取引先との対等な関係の構築、顧客情報の取扱いルールの制定、合意事項の文書化

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。